

滋賀医大ニュースレター

Catch Up 滋賀医大

2012.07.05 第19号



病院玄関ホール西側にタリーズコーヒーがオープン

H24.04.23



記念撮影



店内の様子

タリーズこだわりのおいしいコーヒーを飲みながら患者さんや家族の方をはじめすべての人が「ほっと」一息つける癒しの空間となることが期待されます。

ドリンクメニューはもちろん、フードメニューもお楽しみいただけます。また、テイクアウトもできます。どうぞご利用下さい。

営業時間 7:00～20:00(年中無休)
TEL 077-547-2377

院内図書室に本をご寄贈いただきました

H24.04.25

本院院内図書室のリニューアルにあたって、本学経営協議会委員でサンライズ出版株式会社代表取締役 岩根順子様のご厚意により、123冊におよぶたくさんの本をご寄贈いただきました。

ご寄贈いただいた本は、近江の歴史、文化に関するものが中心で、図書室の一角に近江図書コーナーを設ける予定です。

是非一度ご覧下さい。



岩根様より柏木病院長へご寄贈



ご寄贈いただいた本の一部

病院再開発完成記念コンサートを開催

H24.04.28



会場の様子

病院再開発事業が今年3月に完了したことを記念して、4月28日(土)に病院玄関ホールで医大の卒業生や市民らでつくる交響楽団「セタフィルハーモニックオーケストラ」と合唱団「びわこアーベントロート合唱団」の共演で病院再開発完成記念コンサートを開催し、ベートーベン作曲の「歓喜の歌」が披露されました。

本コンサートは、患者さんへのアメニティ向上及び高度機能病院として地域医療にさらに貢献することを目指し、平成17年からスタートした病院

再開発事業が、平成23年度末で計画通り完了し、本事業でお世話になった皆様への感謝を込めて開催したものです。

この日は、晴天に恵まれたこともあり、会場には患者さんや住民の皆さん約500人が集まり、近くで演奏を聴けて迫力があつた等、観客の皆さんからも嬉しい感想と笑顔をいただき、コンサート終了後には、会場から盛大な拍手が贈られ、病院の再出発を祝うことができました。

病院再開発完成記念内覧会・記念式典・記念講演会・記念祝賀会を開催

H24.05.26

附属病院の再開発事業が今年3月に完了したことを記念し、病院再開発完成記念内覧会を本学附属病院内において、病院再開発完成記念式典・記念講演会・記念祝賀会を天津プリンスホテルにおいて、平成24年5月26日(土)に開催しました。

これらは、1)機能集約型病院、2)地域密着型病院、3)医療安全推進病院のコンセプトに基づき、患者さんへのアメニティー向上及び高度機能病院としての地域医療への更なる貢献を目指して平成17年からスタートした附属病院再開発事業が、計画通り平成24年3月末で完成したことを記念して開催したもので、記念内覧会には来賓、滋賀県及び大津市その他行政機関、関連病院病院長、地域医療関係者、関係企業、教職員等、学内外を合わせて約60名、病院再開発完成記念式典・記念講演会・記念祝賀会には約300名がそれぞれ出席し、滋賀医科大学医学部附属病院の新しい門出を祝いました。

記念内覧会では、柏木厚典病院長の挨拶及び竹内義博病院長補佐による再開発事業の説明の後、患者支援センター、薬剤部、検査部、放射線部、救急部、手術部、5A病棟・NICU・GCU、5C病棟、5D病棟、スキルズ・ラボを順に案内しました。

会場を移しての記念式典では馬場忠雄学長の挨拶に続き、文部科学副大臣の奥村展三氏及び滋賀県知事の嘉田由紀子氏(代理)から祝辞が述べられ、来賓紹介、祝電披露の後、本事業を中心となって推進した病院再開発委員会委員長の竹内義博病院長補佐から「病院再開発のあらまし」として、本事業のあゆみの紹介がありました。

続く記念講演会では、日本病院会会長・聖隷浜松病院総長の堺常雄先生により「病院医療の再生に向けて」の演題で講演が行われ、「日本の医療の現状と病院及び病院団体がやるべきこと、政府・行政にやって欲しいこと、滋賀県の医療、大学病院に期待することなど現在抱えている病院医療の課題」についてわかりやすい説明があった後、質疑応答が行われました。

さらに、記念祝賀会では、学生管弦楽団及び学生アカペラサークルの演奏協力を得、参加者全員による学歌斉唱の後、柏木厚典病院長の挨拶に続き、総務大臣の川端達夫氏、滋賀県健康福祉部参与の吉川隆一氏、滋賀県医師会会長の笠原吉孝氏から祝辞が述べられました。引き続き、武田総合病院病院長の森田陸司氏の乾盃の発声により歓談に移り、学生管弦楽団の演奏をバックに再開発事業の完成を盛大に祝い、最後は「琵琶湖周航の歌」を全員で歌い祝賀会が締めくくられました。



記念式典での馬場忠雄学長の挨拶



堺常雄先生による記念講演会



会場の様子

スチューデントドクターが国立病院機構滋賀病院で臨床実習を開始

H24.04.03

今年度から、医学科第5学年の臨床実習施設として国立病院機構滋賀病院を加え、同院の総合内科学講座、総合外科学講座において臨床実習がスタートしました。

初日となった4月3日(火)には、臨床実習第1グループの5名が7時30分に大学に集合し、ジャンボタクシーで滋賀病院に向かいました。同病院には8時15分頃到着し、玄関で来見教授と辻川教授の出迎えがありました。

早速全員白衣に着替え、スチューデントドクターのシールを誇らしげに名札に付けて、少々緊張した顔つきで総合

内科のカンファレンスに参加し、終了後、個別の指導医に付いていよいよ2週間の実習がスタートしました。

午後からは柏木病院長が国立病院機構滋賀病院を訪問され、初めての滋賀病院での臨床実習を視察され、指導医の先生方と懇談されました。

その日はあいにく春の嵐が吹き荒れ暴風雨の中の帰学となりましたが、皆さん笑顔で戻ってきてくれました。

1年間事故もなく順調に実習が進展することを期待しています。



カンファレンスの様子

平成24年度滋賀医科大学入学式が挙行され、208名の新生を迎えました

H24.04.04



208名新生を迎えました

平成24年度入学式を4月4日(水)に本学体育館で挙行し、医学科学生100名、看護学科学生70名、大学院生(博士課程)25名、大学院生(修士課程)13名の新生を迎えました。

入学式では、馬場学長から告辞があり、「希望や理想は他人からもら

ものではありません。多様な考え、好奇心を大切に、目的を明確化したあとは、どんなに苦難の険しい道であろうとも忍耐強く取り組んで下さい。新生諸君が『志』を高く持って精進し、信頼される医療人として、また世界に羽ばたく研究者として大きく成長してくれることを期待します。」と激励がありました。

平成24年度 新生宿泊研修を実施

H24.04.06-07

4月6・7日の両日、近江八幡休暇村等において、平成24年度の新生宿泊研修を実施しました。研修には、医学科、看護学科の新生170名及び引率教職員の総勢約190名が参加しました。

初日は、飯ごう炊さんに始まり、「滋賀の魅力」「学生のリスクマネジメントについて」「保健管理センターについて」の講演やクラス別懇談会を実施、2日目は、「煙害について」「里親学生支援について」「人権学習」の講演後、陶芸体験を実施するなど、中身の濃い2日間となりました。



近江八幡休暇村での飯ごう炊さん



陶芸体験の様子

膳所高校との高大連携事業が始まりました

H24.04.23

平成20年7月に協定を締結し、今回で5回目を迎える膳所高校との高大連携事業による基礎医学講義が、医学部や薬学部を進学希望する44名の生徒が参加し、4月23日(月)から臨床講義室2を会場に始まりました。

今回は第1回目ということで澁田校長先生他6名の教諭の方々もお見えになり、開講に当たり、服部副学長、澁田校長先生から生徒へ挨拶があり、引き続き、解剖学講座(神経形態学部門)の相見准教授からテーマを

「組織学のはなし」として講義がありました。相見先生は、iPadを駆使して講義を進行され、時折ユーモアも交えて解りやすく授業が行われました。

この授業は11月12日(月)まで開講されるほか、夏休みの8月には生化学・分子生物学講座(分子生理化学部門)の先生方による1日の実習と、9月には理数科1年生を対象とする講義及び生理学講座(細胞機能生理学部門)の先生方による実習が予定されています。



iPad を使った講義の様子

附属病院でピアノの自動演奏を始めました

H24.05.07



病院玄関西側(喫茶側)に設置した自動演奏機能付きピアノ

患者さんやお見舞いの方への癒しの空間を演出するため、病院玄関西側(喫茶側)に設置したピアノによる自動演奏を始めました。

当面の間は、平日朝10時より夕方18時まで、毎時0分になりましたら約1分間の演奏を行っています。(なお、18時につきましては、1曲の演奏が終わるまで流れます。)

演奏する曲目は、季節によって変更して行く予定です。楽しみながら聞いていただければ幸いです。

フォレオで「看護の日」イベントを開催

H24.05.11

5月12日は、近代的看護を確立したナイチンゲールの誕生日にちなんで「看護の日」です。昨年と同様、今年度もショッピングモール「フォレオ大津一里山」で5月11日に看護の日のイベントを開催しました。

午後1時から4時まで、1階中央入口スペースと地下中央スペースを使用して、病院の各部署紹介などのポスター展示や血圧測定、血管年齢測定などを行いました。測定コーナーには150名を超える方々が参加いただき、皆さんの健康への意識の高さがうかがえました。

専門・認定看護師の分野では、禁煙

相談、がん相談、慢性疾患相談、摂食嚥下相談、小児救急等による相談や救急看護によるAEDの実演を行いました。

またナースキャップ作成コーナーでは、紙で作成したナースキャップにかわいいシールを貼ったりクレヨンでデコレーションして、写真を撮るなどして子ども連れの方々に楽しんでいただきました。

今年は、「看護師になるには」というコーナーを設置し、看護師になるための進路相談と当院看護部のキャッチフレーズ「看護道」を紹介し、看護師への道を多くの方に知っていただく機会となりました。



救急看護認定看護師によるAEDの実演

立命館守山高校との高大連携事業が始まりました

H24.05.21

平成22年12月に協定を締結し、今回で2年目を迎える立命館守山高校との高大連携事業による医療基礎セミナーが、医学科や看護学科を進学希望するFSC(フロンティアサイエンスコース)の18名の生徒が参加し、5月21日(月)から臨床講義室2を会場に始まりました。

今回は第1回目ということで中村副校長先生他2名の教諭の方々もお見えになり、開講に当たり、服部副学長、中村副校長先生から生徒へ挨拶がありました。

引き続き、生化学・分子生物学講座(分子遺伝医学)の小島准教授からテーマを「遺伝子治療により臓器を再生する」として講義がありました。

小島先生は、講義中に生徒を指名し

て質問され、生徒から回答を求められるなど、積極的に生徒との交流を図られ、熱心に授業を行っていただきました。

授業終了後、生徒からは専門的な質問がいくつも寄せられ、小島先生も時間をオーバーされながらも丁寧に答えていただきました。

この授業は10月19日(金)まで開講されるほか、夏休みの8月3日(金)には病理学講座(疾患制御病理学) 杉原教授、(分子診断病理学) 伊藤准教授による実習が予定されているほか、11月6日(火)には社会医学講座(衛生学)の埜田准教授が同校を訪問され、授業を行っていただく予定になっています。



小島准教授の講義



学生が質問している様子

平成24年度新任教員に対するFD研修会を開催

H24.05.30



研修会の様子

今年で3回目となる「新任教員に対するFD研修会」を、5月30日(水)17:00から臨床講義室1で開催しました。研修会では、服部副学長からの挨拶に引き続き、学部教育部門長の松浦教授から「講義、出欠確認、レポート、筆記試験、成績評価について」、教育方法改善部門長の木村教授(化学)から「授業評価システムについて」、保健管理センターの小川講師から「大学におけるハラスメントについて」と題してそれぞれ講演があり

ました。

今回の研修会には、受講対象者41名のうち31名の先生と、受講対象外の10名の先生方が出席されたほか、マルチメディアセンターのご協力により、併せて Web 上でライブ配信が行われ、延べ61人の職員の方々のアクセスが確認されました。

この研修会が、今後の学生に対する授業方法の改善・向上の一助になればと思います。

第35回解剖体納骨慰霊法要を執り行いました

H24.06.09



法要の様子



学生によるご遺骨の納骨

6月9日(土)午前10時30分から比叡山延暦寺阿弥陀堂において第35回解剖体納骨慰霊法要を執り行いました。前日からの梅雨により雨模様の天気でしたが、ご遺族、ご来賓、しゃくなげ会会員および学生、教職員総勢約360名が参列し、故人のご冥福をお祈りしました。

法要の中で、今回お祀りした37名の御霊並びにご遺族に対し、馬場学長から感謝の意が述べられるとともに、ご遺族の寄稿文を紹介され、学生に対し、「故人とご遺族の信頼関係や、故人の献体を通して次世代の医師の育成に生かされてつながっているとの尊いご遺志に感謝し、医学教育のために自らの身体を捧げて下さった御霊のことをいつまでも忘れることなく、信頼される医師や人々の幸せに貢献する医学研究者として“一隅を照らす人”に育ってくれることを期待しています。」と述べられました。

続いて、学生代表細尾真奈美さんが、「多くの方々に支えられて医師になる」ということを肝に銘じ、解剖実習で得られた知識と経験を礎として、故人のご遺志に恥じることがない医師となるべく努力し続けることをご霊前に誓いました。

法要終了に引き続き、故人(献体者)に対する文部科学大臣の感謝状を学長からご遺族代表にお渡しし、併せて、学生の手によりご遺骨をお返ししました。

午後から予定されていた比叡山横川にある大学霊安墓地での納骨式は、あいにくの天候のため、ご遺族の皆様方にはご参列いただけませんでした。学長、副学長、しゃくなげ会理事長、学生代表2名と関係教職員が代表して墓地へ出向き、読経の中、焼香を行った後、分骨いただいたご遺骨を学生代表らがお一人ずつ納骨堂にお納めしました。

地域イノベーション戦略支援プログラム(グローバル型)
平成24年度研究計画発表会を開催

H24.06.20

公益財団法人滋賀県産業支援プラザと滋賀県の主催で、「しが医工連携ものづくりクラスター—地域イノベーション戦略支援プログラム(グローバル型)—平成24年度研究計画発表会が6月20日(水)に大津プリンスホテルで開催されました。

「しが医工連携ものづくりクラスター—地域イノベーション戦略支援プログラム(グローバル型)—は、平成22年6月に文部科学省から採択され、滋賀県・本学・立命館大学・企業等が、3か年事業として推進しているものです。

びわこ南部地域での「医工連携ものづくりクラスター」の形成に向けて、地域の技術的強みである医療機器の高機能化・インテリジェント化・小型軽量化技術を活かし、小規模診療所での高度医療、災害現場での即時かつ高度な診断・治療など、「いつでも・どこで

も高度先端医療」を実現する次世代診断・治療機器技術の研究開発を実施し、これまで培ってきたネットワークを自立・強化させると共にグローバル化の進展を図り、国際競争力の高いクラスター形成を目指すものです。

本発表会は、研究開発の進捗状況および3か年事業の最終年度となる今年度の計画内容等について広く県内企業等に公表・普及することにより、産業応用への関心を高めると共に、滋賀県における「医工連携ものづくりクラスター」形成の促進を図ることを目的に開催されました。

本学からは、外科学講座 塩見 尚礼講師が、第2グループの研究テーマである「体腔鏡手術ロボティック技術が拓く高度先端医療の研究開発」について、24年度の研究計画発表を行い、多数の出席者が熱心に聴講し、盛況に行われました。

文部科学省 科学技術・学術政策局
産業連携地域支援課 里見課長講演

塩見講師発表

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン インテンシブコース 「第1回地域のがん薬物療法を支える薬剤師養成コース」を開催

H24.06.23



講演の様子

平成24年度文部科学省「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」採択事業の一環として、滋賀県薬剤師会との共催で、「第1回地域のがん薬物療法を支える薬剤師養成コース」を6月23日に開催しました。

当日は179名の参加者があり、寺田教授の挨拶、趣旨説明のあと「レ

ジメンって何だろう？」のテーマに基づき、目片講師、河合医員、須藤薬剤師、森井薬剤師、滋賀県薬剤師会の十亀管理薬剤師の講演が行われました。参加者は熱心に耳を傾けるとともに、活発な質疑応答が交わされ、大変有意義な講演会になりました。

第11回教養講座を開催

H24.04.24

6月24日(日)に看護学科棟・看護第一講義室において第11回目となる平成24年度の教養講座を81名の聴講者を迎え開催しました。

テーマは「なぜ増える糖尿病？ メタボはなぜ悪いのか？」と題し、前川聡教授(内科学講座(糖尿病内分泌・腎臓・神経))の司会により、前半は、卯木 智講師(内科学講座(糖尿病内

分泌・腎臓・神経))による「メタボはなぜ問題？その対策は？」、後半は森野勝太郎助教(内科学講座(糖尿病内分泌・腎臓・神経))による「糖尿病を制するダイエットのこつ！」の講演を実施しました。

参加の皆様にはいずれも熱心に聴講いただき、質疑応答も時間を超過するほどの活発な講座となりました。



卯木 智講師による講演

第19回滋賀医科大学関連病院長会議を開催

H24.06.28



基調報告の様子



会場の様子

6月28日(木)、ロイヤルオークホテルにおいて第19回滋賀医科大学関連病院長会議を開催し、来賓、県内外関連病院長、学内関係者、医学科5年生及び看護学科4年生合計143名にご出席いただきました。

開会に際し、馬場忠雄学長の挨拶に続き、滋賀県知事の嘉田由紀子氏(代理)及び滋賀県病院協会会長の富永芳徳氏(代理)から祝辞が述べられた後、新任理事及び教授の紹介がありました。

基調報告では、柏木厚典病院長の進行により、「脳卒中地域医療システムの構築について～BIWA-BAC 事業の現況と今後の課題～」を議題に、「三方よしの取組から」を滋賀県医師会代議員会副議長の小鳥輝男先生に、「滋賀県における脳卒中地

域連携について」を本学脳神経外科学講座の野崎和彦教授に各々ご報告いただき質疑応答が行われました。

意見交換では、柏木病院長による本学医学部附属病院の活動実績について説明があった後、「滋賀医科大学に対する要望等について」を議題に、県内外の本学関連病院長の皆様から多数のご意見をいただきました。

続く特別講演では、先端医療振興財団理事長の井村裕夫先生を講師にお招きし、「超高齢社会における医学の課題 一とくに先制医療を中心に」の演題で講演が行われ、日本の超高齢社会の現状や社会政策上の問題点、医療の現状や医学の課題、先制医療の必要性及び実現に向けての今後の課題等について、わかりやすくご説明をいただきました。

平成 24 年 7 月～9 月の行事予定

7月29日	公開講座「小児アレルギー夏期ゼミナール」
7月26日	医学科オープンキャンパス
8月 1日	看護学科オープンキャンパス

大学概要



国立大学法人

滋賀医科大学

SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

所在地：

〒520-2192
滋賀県大津市瀬田月輪町

開学：

1974年10月1日

活動内容：

教育・研究・診療

役員：

学長	馬場忠雄
理事（教育等）	服部隆則
理事（医療等）	柏木厚典
理事（経営等）	高尾孝信
理事（総務等）	谷川成美



担当

企画調整室

TEL: 077-548-2012 FAX: 077-543-8659

本学 Web サイト URL:
<http://www.shiga-med.ac.jp/>

E-MAIL:
hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp

報道された滋賀医科大学 (平成 24 年 4 月～平成 23 年 6 月)

教育関係

2012/6/12	読売しが県民情報	守山市立小津小 心臓の働きや構造学ぶ
2012/6/4	中日	湖国の魅力 本 400 冊に サンライズ出版社長 岩根順子さん
2012/5/7	朝日新聞デジタル	強風の中クルー熱闘
2012/4/6	京都	未来人 全国学習会・無料塾ネットワーク代表 犬飼 公一さん

研究関係

2012/6/4	日経	心臓の動き3D 動画化
2012/6/1	マイナビ	国循など。複雑な心臓の拍動現象を簡単に表現できシミュレータを開発
2012/5/31	京都	滋賀医大、国循など開発 心臓ドキドキ手軽に動画化
2012/4/19	MT Pro	「オフポンプ cs オンポンプ」なぜ同等の結果に？滋賀医大の見解
2012/4/7	滋賀報知新聞	滋賀医科大が米国エール大と共同で糖尿病 肥満 関連の新規遺伝子発見

病院関係

2012/6/27	朝日	医療・福祉「特例を拡大」計画停電 関係者、関電に訴え
2012/6/26	中日	県内 36 の医療機関 計画停電から除外
2012/6/13	京都	滋賀医大の改修終了 患者の快適性向上
2012/5/29	朝日	リハビリ医療で社会に貢献できる人材を養成
2012/5/6	読売	病院の実力 52 不妊治療
2012/5/3	伊賀タウン情報 YOU	県外の救急受け入れを再開 上野市民病院
2012/5/1	中日	看護師不足が深刻 東近江総合医療センター来週開設
2012/4/29	中日	病棟の完成祝う「歓喜の歌」 大津 滋賀医大で第九演奏会
2012/4/27	中日	滋賀医大 病院再開発完成記念コンサート
2012/4/27	産経	滋賀医大付属病院の改修終了 再出発祝い♪コンサート
2012/4/26	読売	災害時、玄関ホールで治療可 滋賀医大病院の改修完了
2012/4/12	中日	東近江総合医療センター起工式 来年 4 月開設
2012/4/2	週刊ダイヤモンド 臨時増刊	頼れる病院&医師
2012/4/2	週刊ダイヤモンド 臨時増刊	滋賀医科大学附属病院 先端医療と高度医療に力を注ぎ地域で求められている医療を高水準で実践
2012/4/1	読売	病院の実力 脳腫瘍

社会連携

2012/6/25	中日	糖尿病の早期治療を 滋賀医科大公開講座
2012/6/22	産経	公開講座「小児アレルギー夏期ゼミナール」
2012/6/8	毎日	第 11 回 滋賀医科大学教養講座「なぜ増える糖尿病？メタボはなぜ悪いのか？」
2012/6/2	中日	おてつぎ文化講座
2012/6/1	朝日	肝臓病教室
2012/6/1	中日	第 1 回肝臓病教室
2012/5/29	読売	貧困の連鎖に歯止め
2012/5/20	京都	市民のための「うつ病講座」

2012/5/18	中日	心臓の仕組みを解説 滋賀医科大学本間教授 小津小で出前講座
2012/5/18	中日	第1回 肝臓病教室
2012/5/17	産経	無料塾ネット犬飼さんとコンサ会社社長垣内さん講演 若い挑戦者 集まれ！！
2012/5/4	中日	滋賀医大医学部付属病院「看護の日」
2012/4/20	朝日	看護の日イベント
2012/4/18	東京新聞	「イグ・ノーベル賞」知ろう 県立川崎図書館でミニ展示

その他

2012/6/23	中日	叙位叙勲
2012/5/12	中日	県看護巧績章に4人 大津で授賞式
2012/4/29	中日	春の叙勲受章者
2012/4/17	京都	人口耳で新たな生活
2012/4/7	京都	滋賀医大発 健康ケーキ